

ETK2245034




19インチラック搭載横型光パネル
Y-0P40-PF0 工法書

ご使用前に、この説明書を良くお読みの上、内容を理解してからご使用ください。

お読みになった後も、この説明書は大切に保管してください。

▽ 安全上のご注意 ～安全にご使用いただくために必ずお守りください～

この説明書には、人体への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために守っていただきたい事項を示しています。

本製品に関する安全上のご注意	
<p> 危険</p> <p>右記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が極めて高いことが想定されます。</p>	—
<p> 警告</p> <p>右記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本光パネルは、落下などの無いように、確実に固定してください。 ・高所での施工時には、部品及び使用工具が落下しないようにご注意ください。
<p> 注意</p> <p>右記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性及び、物的損害の可能性が想定されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・刃物安どのご使用時には十分に注意してください。 ・本光パネルの組立には、本製品以外の部品を使用しないでください。
<p>お願い</p> <p>右記の内容を無視して誤った取り扱いをすると、本製品の性能を発揮出来ない可能性及び、機能停止をまねく可能性が想定されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・光ファイバ心線の配線に関しては、許容曲げ半径30mm以上をお守りください。 ・融着作業に関しては、融着接続器の取扱説明書をご覧ください ・導入ケーブル追加などの作業を行う際は別途、部品の交換が必要となる場合がありますので、事前に弊社・営業担当までご相談ください。

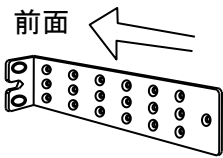
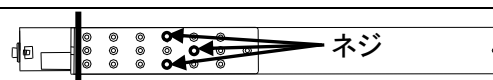
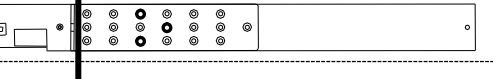
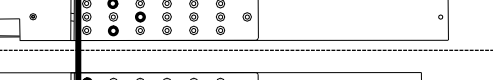
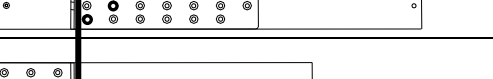
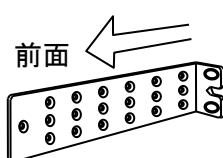
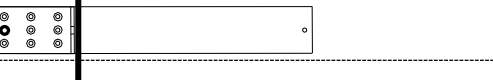

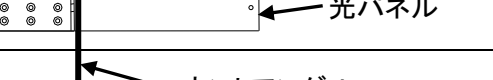

1. ケーブル導入方向の左右変更について

ケーブルガイド・TM ケーブル把持金具の左右位置変更はできません。

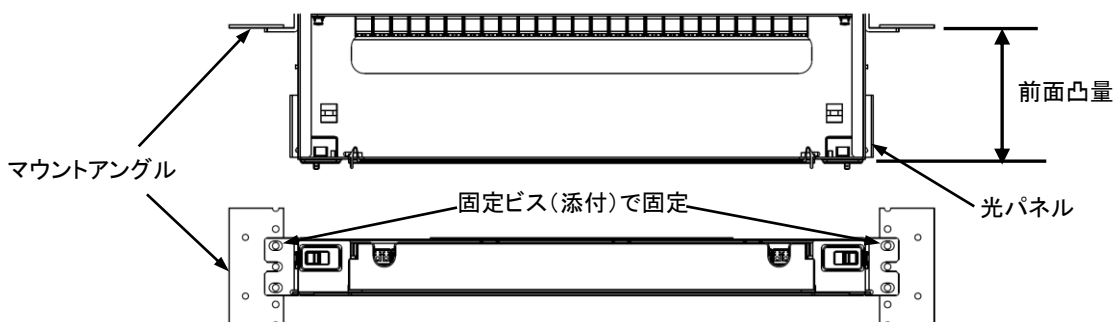
(本製品 (PF0 タイプ) は分岐心線のプレ実装済みの為、余長収納トレイへの心線導入方向が左からに限定されています。それに伴い、ケーブル導入は背面右側開口部からのみになります。)

2. 光パネルの取り付け

- ①光パネルはブラケットの取付位置を変えることにより、マウントアングル（19インチラック固定位置）からの前面飛び出し量（前面凸量）を変えることができます。下表を参考にブラケット取り付け位置を決め、ブラケットの向きに注意し3本のネジでブラケットを取り付けてください。（必ず本品に取付け済みの十字穴付きナベ小ねじ（M4×8）で固定してください。本体を傷つける事があります。）

ブラケットの向き	ブラケット取付位置	前面凸量 (mm)
		50
		75
		100
		125
		227
		252
		277
		

- ②添付の固定ビス（M5×12）を用いて、2箇所または4箇所光パネルを19インチラック本体にしっかり固定する。

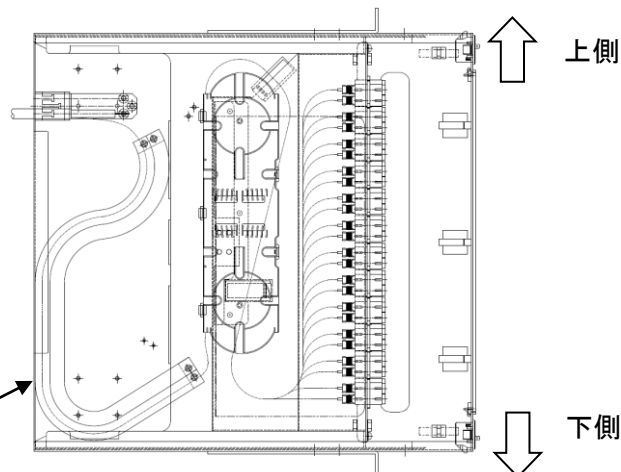


注：EIA規格の19インチラックには左右2箇所（計4箇所）での固定が可能ですが、JIS規格の19インチラックへは左右それぞれ中央1箇所（計2箇所）のみの固定となります。

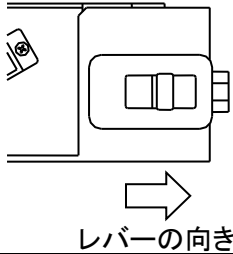
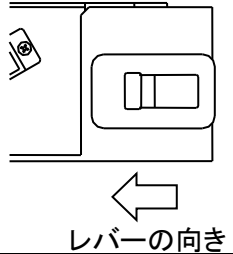
注：本製品を19インチラックに搭載した後にケーブル導入作業を行うためには、ケーブル固定や配線の作業性確保のため、**予め本製品の上方に2U以上<本製品が1U（高さ43.5mm）の場合> または上方に1U以上<本製品が2U（高さ88mm）の場合>の作業スペースを空けて頂く必要があります。**

注：万一、本製品を横置きにしてスライドを行う場合には、**ケーブルガイドが下側になる**ようにして使用してください。上側のままでスライドした場合、ケーブルガイドがうまく動作せずに破損する恐れがあります。

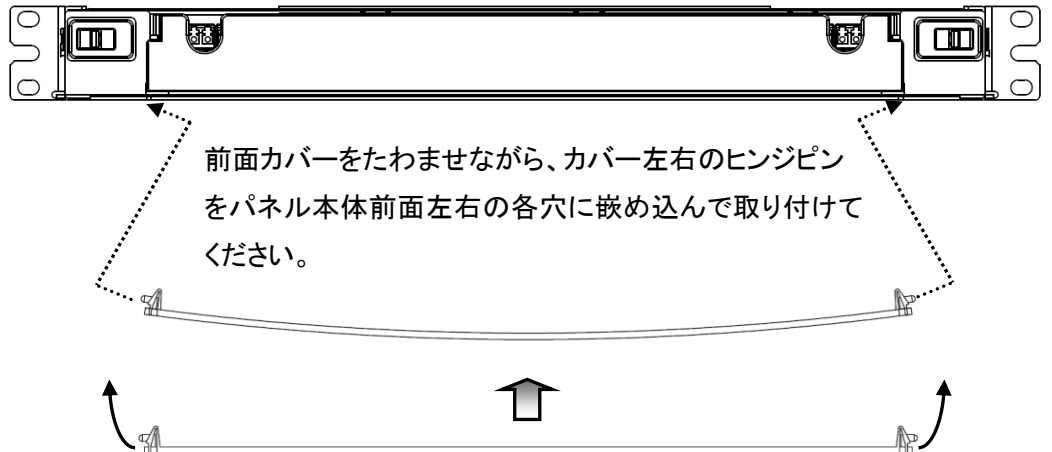
ケーブルガイドが下側に
垂れ下がる方向



3. スライド機構のロックについて

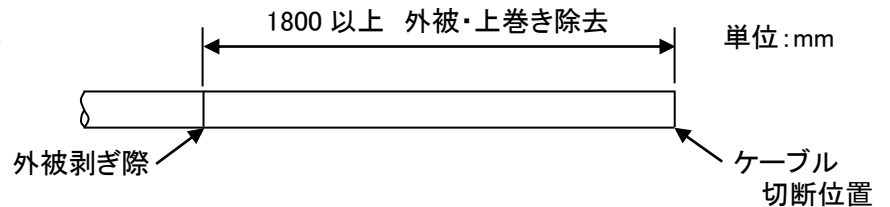
ロック	解除
	
<p>★必ず、スライドパネルを収納したときは飛び出さないようにロックしてください。</p>	<p>スライドパネルを引き出す時はロックを解除してください。(解除するとこの状態を保ちます。)</p>

4. 前面カバーの 取り付けについて

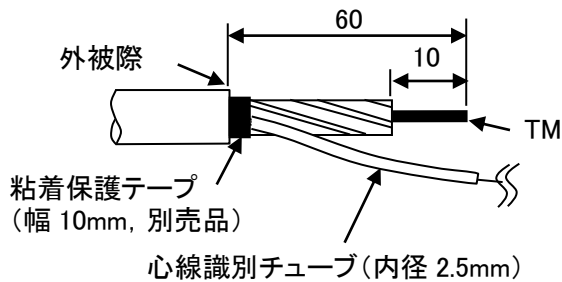


5. ケーブルの処理

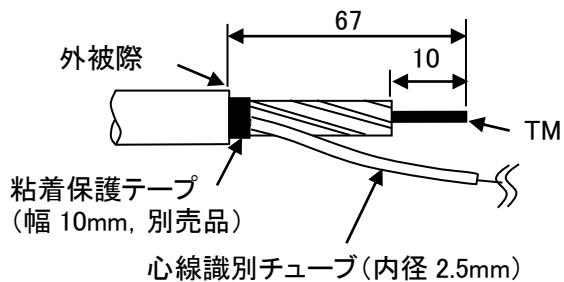
①図の通り外被を剥ぎ取り、スロット及びテンションメンバ(TM)口出する。



・スロットケーブル



<ケーブル把持金具の右または左に固定する場合>

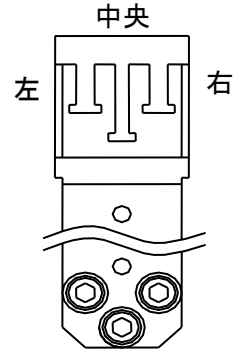


<ケーブル把持金具の中央に固定する場合>

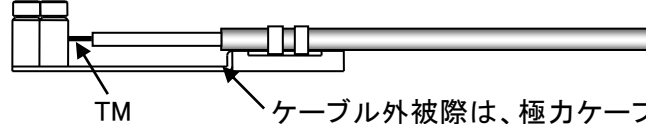
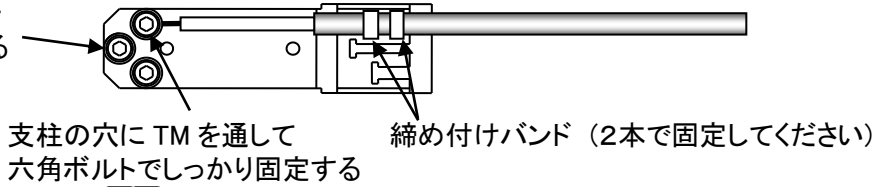
②ケーブルをケーブル把持金具に固定する。

●ケーブル把持金具 1 個に対してケーブルが下記の本数分、把持することができます。

ケーブル外径	本数	固定位置 (右図参照)
6 mm以下	3本	右、左、中央
7 ~ 14 mm	2本	右、左
15 mm以上	1本	右 または 左



外径が6mm以下のケーブルの場合のみ使用する



ケーブル外被際は、極力ケーブル把持金具の折り返し部分に合わせる (配線する光ファイバ心線の曲げ半径 30mm 以上を確保し易くするため)

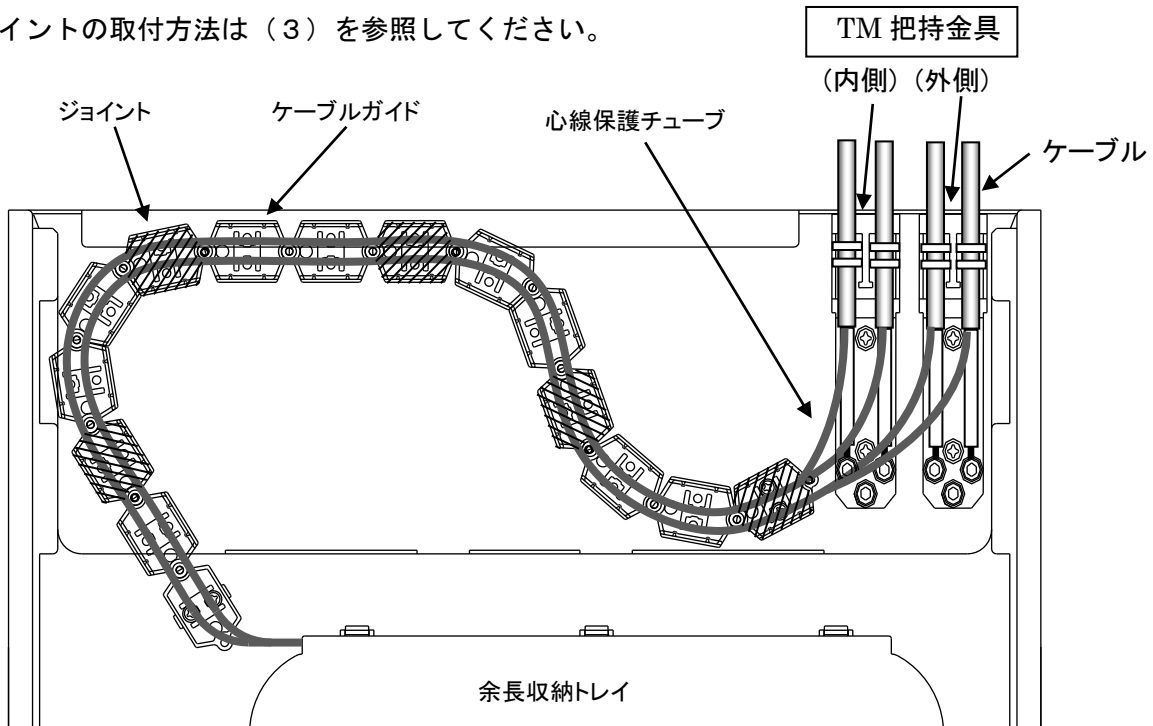
6. テープ心線導入

(1) TM ケーブル把持具を使用する場合

テープ心線はケーブルガイド内に収納して余長収納トレイまで配線を行ってください。

配線後は、下図斜線部箇所に添付のジョイント (ケーブルガイド蓋) 5 個を取付けてください。

※ジョイントの取付方法は (3) を参照してください。

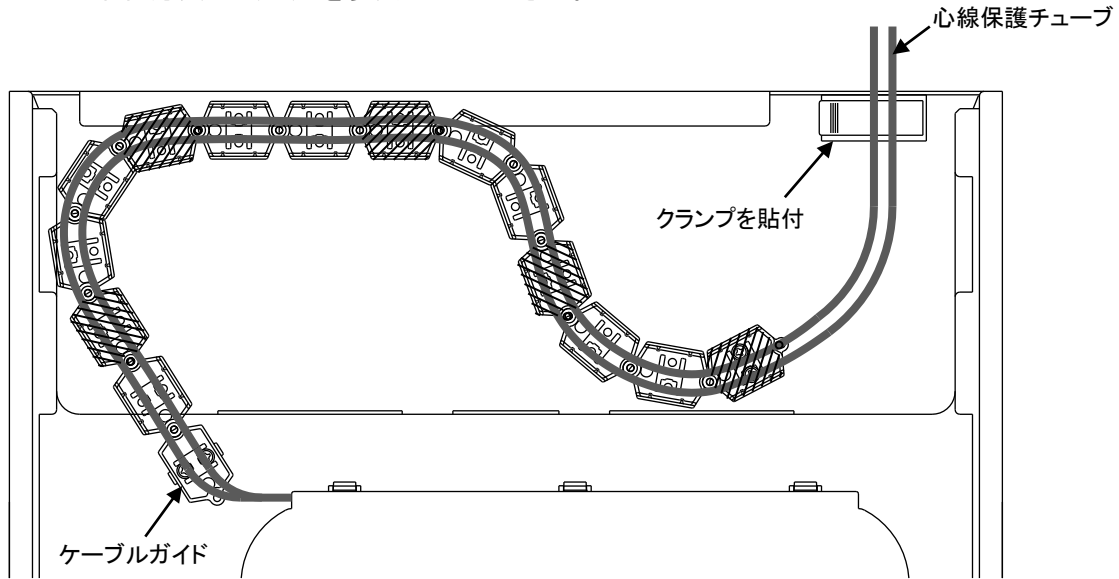


(2) TM ケーブル把持具を使用しない場合

パネル外から直接テープ心線を引き込む場合には、下図のように添付品のクランプを貼付して心線導入を行ってください。

配線後は、下図斜線部箇所に添付のジョイント（ケーブルガイド蓋）5個を取付けてください。

※ジョイントの取付方法は（3）を参照してください。



注) ケーブルガイド以外の箇所では、心線の曲げ半径 30mm 以上を確保した上で配線してください。

(3) ジョイント（ケーブルガイド蓋）の取り付け、取り外し方法

●取り付けは下の写真の手順で行ってください。



●取り外しは上記の逆の手順で行ってください。

注) ジョイントの脱着の際には収納されている心線に十分に注意してください

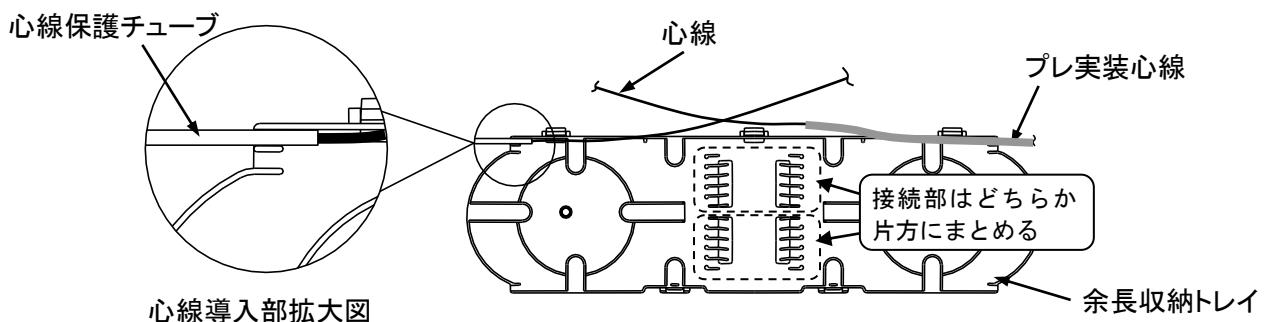
7. 外線側心線とプレ配線側心線との融着接続

① プレ実装心線の識別について

余長収納トレイ蓋の上に貼り付けている識別ラベルを参照してください。

② 接続心線は最大60心（4心テープ心線、15テープ）、80心（8心テープ心線、10テープ）まで余長収納トレイへ引き込む事が出来ます。この際、心線保護チューブを余長収納トレイの心線導入部に差し込む。

③ 余長収納トレイに引き込んだ心線を接続し、余長収納トレイに収納する。



<余長収納パターン>

(1) 両側導入3ターン巻き取り

(2) 両側導入2ターン巻き取り

①接続部を1回転させ図のように心線をクロスした状態で捻れが無いことを確認する。

②上の状態から図のように心線をクロスさせ輪を3つ作る。

③一番下の輪を内側に返し、上の輪と合わせる。

④下の重ねた輪を内側に返し上の輪と合わせてトレイに収納する。

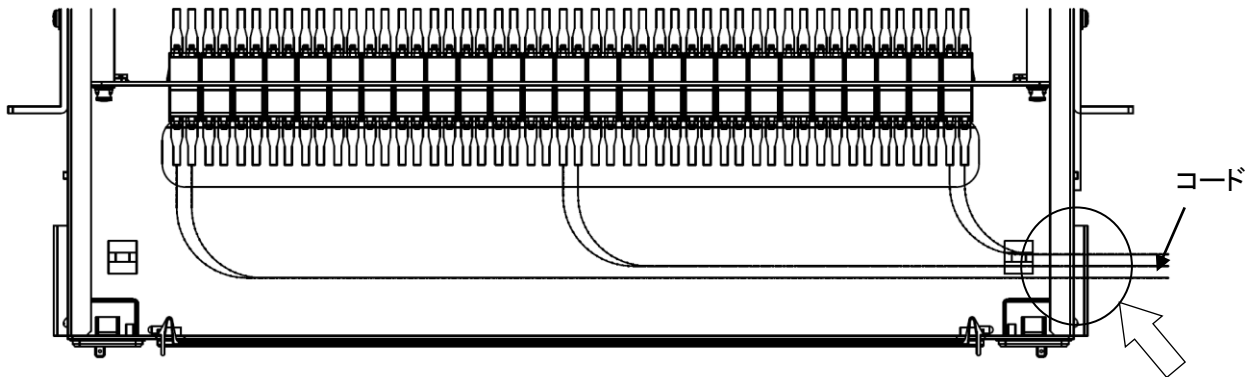
①接続部をそのまま固定し、図の状態に心線に捻れが無いことを確認する。

②上の状態から図のように心線をクロスさせ輪を2つ作る。

③下の輪を内側に返し上の輪と合わせてトレイに収納する。

8. 2次側コードの配線

2次側コードは図のようにパネル横から導出してください。



※パネルが段積みの際は、下段のパネルにコードが挟みこまないように注意してください。